

三好学の漫画本が完成

三好学を紹介した漫画本『桜ノ博士三好学物語』が3月に完成しました。三好学博士生誕150年記念事業実行委員会は「先人の功績から、郷土に誇りを持つとともに、夢や希望を持ってほしい。生き方や考え方を学んでほしい」と漫画本を作成しました。

この本は、全160ページで読んでみると大人でも十分読み応えがあります。市内の小中学生約4500人に配られた他、図書館など市内の主な公共施設に置いてあります。また一般書店にて840円で販売しています。

問 文化課 ☎43-2112 (内線322)



▲三好学の漫画本

恵那文化センター5月の催し

恵那文化センター ☎25-5121
http://bcenter.city.ena.gifu.jp

とき	催し物	会場	時間	入場料	主催 (連絡先)
9日(木)	平成24年度風俗営業所管理者講習	多目的研修室 第2会議室 第3会議室	12:30~16:00 (11:30受け付け開始)	無料	県防犯協会 ☎058-273-0270
10日(木)~ 13日(日)	春季作品展 自由課題	展示室	9:00~17:00 (10日は10:30から、 13日は16:30まで)	無料	フォトクラブ恵那 (河村) ☎25-3680
13日(日)	かやの木芸術舞踊学園 第42回発表会	大ホール	12:30~17:00 (12:00開場)	無料	かやの木芸術舞踊学園 ☎0573-65-3702
20日(日)	市少年消防隊入隊式	大ホール	10:00~	無料	予防課 ☎26-0119 (内線261)
23日(木)	平成24年度市シルバー人材センター総会	大ホール	13:00~	無料	幼市シルバー人材センター ☎25-7788
27日(日)	親子に捧げる創作音楽劇 「ふるさとの昔話」	大ホール	13:30開演 (13:00開場)	一般 2,000円 高校生以下 1,000円	恵那音楽劇の会 (塚田) ☎090-5113-2784

来年の5月9日(木)から6月2日(日)に文化センターの大ホール、集会室、展示室の使用を希望される方は、5月3日(木)午前9時から抽選を行います。詳細は文化センターへ問い合わせください。
【文化センター5月の休館日】 1日(火)・2日(水)・7日(月)・8日(火)・14日(月)・21日(月)・28日(日)

明智かえでホール5月の催し

明智かえでホール ☎54-3991
文化課 ☎43-2112 (内線321)

とき	催し物	会場	時間	入場料	主催 (連絡先)
12日(土)	ピアノ・エレクトーン無料開放	練習室	9:00~17:00	無料	明智かえでホール
20日(日)	第18回明智町歌舞伎大会	ホール	11:00~15:30	1,000円	明智町歌舞伎保存会 (成瀬) ☎54-2400
27日(日)	第3回タカ歌謡会 歌の祭典	ホール	10:00~15:30	無料	伊藤歌謡教室 ☎0572-65-3179

ホールの利用は早めに申し込みください。
【かえでホール5月の休館日】 1日(火)・2日(水)・7日(月)・8日(火)・14日(月)・21日(月)・28日(日)
◎催しの予定は変更になる場合があります。詳細は主催者へお尋ねください。
◎駐車場には限りがあります。来館の際は、車の乗り合わせや公共交通機関を利用ください。

消費生活相談

スマートフォンのトラブル

スマートフォンは、従来の携帯電話にパソコンやゲーム機などの機能を取り込んだものです。その利便性から急速に普及が進んでいます。インターネットを利用した無料通話やゲーム、掲示板、日記なども利用できます。

このように魅力的な道具ですが、開発期間が短いため、不具合や複雑な料金体系、サービスの想定外の利用方法など、トラブルが起きています。

例えば、使用する機器内のデータ更新などで、所有者が使用してなくてもインターネットに接続。その消費電力や課金が問題になることもあります。多機能なため、従来の携帯電話と比べ消費電力は大きく、電池の消耗が格段に早くなっています。インターネットに常時接続しているため、通信料の月額プランの契約が必要で、通信料の月額が高くなる傾向にあります。

こうしたスマートフォンの特徴を理解した上で契約しないと、使い勝手が悪いと感じたり、思ったよりも料金が高額になったりします。スマートフォンは、有害サイトに接続しやすい環境にあるため、麻薬や児童売買春など、インターネットで問題となっている違法行為に、子どもたちが関わってしまう危険があります。

消費生活相談窓口

TEL26-2131(直通)

無料で使えるアプリ(ソフトウェア)が多いことが、スマートフォンの特徴。無審査で提供されるアプリには住所や電話番号などの個人情報取得するものも多く、これが架空請求などの恐喝行為に悪用される危険性があります。

スマートフォンは、とても便利ですが、使い方を誤れば大きな損害が発生します。インターネットと同様、慎重な使い方を心掛けましょう。



▲スマートフォン

源氏物語コーナー設置

岩村町出身で、教育家や歌人として活躍した下田歌子は「女性の教養が高くなければ、国全体の豊かさにはならない」という信念で、女子教育に力を注いできました。

下田歌子は、古典文学や和歌の素養が誰にとっても基本だと考え、女子教育では『源氏物語』を重視しました。自らも晩年まで源氏物語の講義を担当。恵まれた容姿と才能を兼ね備え「明治の紫式部」とも呼ばれていたため、市中央図書館(伊藤文庫)では、



▲源氏物語コーナー

源氏物語に関連する資料収集に努めています。現在、所蔵が450冊を超え、館内には源氏物語コーナーを設置しました。専門的な資料からマンガ『あさきゆめみし』など、源氏物語に初めて出会う方にも分かりやすく、楽しく読んでいただける作品がたくさんあります。

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※8日(火)は祝日振り替えのため、31日(木)は特別整理のため休館

みんなの読書週間

1つでもの読書週間

4月23日(月)から5月12日(土)は、第54回こどもの読書週間。ことしの標語は「君と未来をつなぐ本」です。

市中央図書館では、この期間に、おはなし会や司書の薦める読み聞かせ本の展示を行います。ぜひ来館ください。

新しく入った本ピックアップ

(2月25日~3月23日受け入れ新刊約500冊)

- 一般書
 - 巨人たちの本棚 (久我勝利/著)
 - ここをつよくすることは (武田双雲/著)
 - 初めて老人になるあなたへ (B.F.スキナー/著)
 - 夜の紙芝居 (宮地直樹/著)
 - 百姓たちの幕末維新 (渡辺尚志/著)
 - 「桜ノ博士」三好学物語 (吉田健二/著)
 - お金持ちじゃない人の相続の本 (市民と相続を考える税理士の会/著)
 - なぜ日本は破綻寸前なのに円高なのか (藤巻健史/著)
 - もっと変な給食 (霧内秀夫/著)
 - 子どもを蝕む空虚な日本語 (齋藤浩/著)
 - 尾木ママと考える大震災後を生きる希望のヒント (尾木直樹/著)
 - 老けない人は腹七分め (古家大祐/著)
 - サーファーに花粉症はない (斎藤三三/著)
 - 妊娠体質になる! 子宝ヨガ (西川尚美/著)
 - 「空腹」が人を健康にする (南雲吉則/著)
 - 世界一のモノを生み出す日本の会社 (成美堂出版編集部/編)
 - 向井理、ピスト口修行 (向井理/著)
 - 百姓が地球を救う (木村秋則/著)
 - 恩返し (桂歌丸/著)
- 児童書
 - ようちえんいやや (長谷川義史/作・絵)
 - ミアはおおきなものがすき! (カトリーン・シェラー/作)
 - ありがとう! きゅうしよく (平田昌広/文)
 - しょうがっこうへいこう (斎藤洋/作)
 - ねないこせかいチャンピオン (ジョン・テイラー/作)
 - おとどけものでーす! (間瀬なおかた/作・絵)
 - 都道府県を語呂あわせでおぼえよう (ながたみかこ/文)
 - それ日本と逆!? 文化のちがいは習慣のちがいは (須藤健一/監修)
 - いのちつづく「みどりびと」 (國森康弘/写真・文)
 - だまし絵でわかる脳のしくみ (竹内龍人/著)
 - 映画カントクは中学生! (岬場よしみ/著)
 - いのち運んだナゾの地下鉄 (野田道子/作)
 - 男子★弁当部 (イノウエミホコ/作)



毎月第3日曜日は「市読書の日」
家族みんなで本を楽しもう